

《 第 129 回 エフエムぬまづ番組審議会 議事録 》

- 1 開催年月日 令和元年 11 月 8 日（金） 17:30 より
- 2 開催場所 沼津市寿町 8-28 メディアプラザ 1F 会議室

3 委員出席

委員総数 5 名  
出席委員数 4 名

出席委員氏名 荻生 昌平  
千野 慎一郎  
保坂 典子  
大川 皓平

欠席委員氏名 井上 純代

放送事業者側出席者名 杉山 康則  
澤井 宏幸  
櫻井 達生

- 4 議題 聴取番組名「夕夏音楽アカデミー SUNSET RADIO」  
令和元年 11 月 2 日（土） 18:00～19:00 放送分

5 審議内容

（事業者側:澤井）定刻になりましたので、只今から第 129 回番組審議会を開催致します。

本日、井上委員は都合により欠席となりますが、委員総数の 2 分の 1 以上の出席となりますので、番組審議会は成立致します。

本日、ご審議頂く番組は、10 月より新番組として放送を開始し、毎週土曜日の 18:00 から放送しています「夕夏音楽アカデミー SUNSET RADIO」です。この番組は、音楽家で講師でもある小林夕夏さんが結成した「Team Yu-ka」の講師陣、ミュージシャンが出演し、ピアノ演奏、お年寄りの脳トレ、子供の知育音楽リミック、その他ジャンル関係なく、アーティストや教室指導者のインタビュー、バンド演奏、レコ

ードによるDJ サウンド、その他イベント情報など、リスナーを飽きさせない幅広い音楽を届ける番組となっています。今回は、11月2日土曜日に放送した一部をお聞きいただきます。それではよろしく申し上げます。

( 番組 視 聴 )

(荻生委員長) 今回の放送を聞くと、内容としてはゲストへのインタビューが主な内容となっているが、8割方自分のことをしゃべっているため、今後ゲストからどのようにして会話を引き出すかが、これからの課題である。それでは、皆様のご意見をお伺いしたいと思います。それでは、千野さんから意見・感想をお願いします。

(千野委員) 番組初めのコメントトークがだらだら長くて、一本調子で不慣れであることがわかってしまう。ゲストトーク部分は、自分のしゃべり方で問題はない。但し、ゲストがどのような人物であるかがわかりづらかった。今後を楽しみにしたい。

(大川委員) 番組は始まったばかりなので、まだ番組として成熟していない部分はあるが、逆にこれからリスナーの意見を聞きながら作られていくのかなと思う。内容としては、トークが長かったのと、興味の無いゲストの話を長々と聞くのは大変であると感じた。ゲストを詳しく紹介する工夫、例えばゲストの音楽を流しながらインタビューにもっていくかの流れがあっても良かったのかなと思った。リトミックの部分に関しては、講師の先生の魅力が出ており良かったが、ピアノの音源が割れている感じがしたので、音質が良くないと感じた。

(荻生委員長) ゲストの方の内面的な、みんなが普段聞けない部分を引き出す知恵が必要であると感じた。音楽関係者にも聞いてもらい、興味を音楽の方に普遍的に持ってくるように進められたら良いと思う。

(保坂委員) ラジオでリトミックをやったり、ピアノで脳トレをするのを更に聞いてみたいと思った。このような試みをラジオでやることは、非常におもしろいが、番組の放送時間が18:00であり、リトミックの対象が小さい子達だと思うので、もう少し早い時間に放送しても良いのかなと思う。但し、後半のゲストトーク部分については、この位の時間の内容かなとも思うので、内容の組み合わせが難しいと思う。まだ始まって一か月なので、少々ぎこちないのは仕方ないのかなと思った。パーソナリティーには、高い声の方と低くて落ち着いた声の方がいるが、この方はどちらかというと低い声の方だと思うの

で、バックに音楽が流れていたらもう少し聞きやすかったと思う。内容は、ミュージシャン同士のトークで、音楽をやっていない人にはわからない専門用語がたくさんあったので、音楽をやっていない人にも解りやすく、音楽に興味を持ってもらえるような説明が欲しかった。

(荻生委員長) 内容は、聴いている方の時間帯に合わせる必要がある。リミックと聞いて、音楽関係の方は理解できるが、知らない方へのわかりやすい説明や、聴いてもらうための工夫が欲しい。ただ、聴いていて、地元の言葉が出てきて地域色があり、身近な方がしゃべっているように聞こえたのは好感が持てた。

(千野委員) 新しい番組としてスタートしたが、興味が無くなると聴かなくなってしまうので、音楽専門関係以外の人にも興味を持ってもらう内容としていく必要がある。

(荻生委員長) この番組は、音楽番組にしていくのか、教養番組としていくのか。聴いている方は、95%が音楽専門家ではないはずなので、音楽を聴きたい方、専門トークを聴きたい方など、聴く人は様々なのでもっと内容を考えた方が良い。

(大川委員) 今回は番組の一部の聴取だったが、今度は全体を聞いて、どのような印象を受けるか確認したい。委員長が言っていたように、音楽番組にするのか、教養番組にするのか、リミックの部分と後半のゲストトークの部分は全然別の番組であるように印象を受けたので、全体としての構成を整理した方が良いと思った。

(保坂委員) タイトルが「SUNSET RADIO」なので、もう少し早い時間での放送でも良いのでは。

(事業者側:杉山) コーナーからコーナーへ移る時が、突然感があって、違和感を覚えた。音楽を知らないから、ゲストの(専門)トークについていけなかった。音楽を知らない人でもわかるような説明(解説)が欲しかった。パーソナリティーの話し方は、ラジオらしくて違和感はないが、番組を1時間持たせるのであれば、人を引き付けるようなサービストークが欲しい。

(荻生委員長) 何に関しても、専門家は専門用語について、普段使用している言葉なので全く違和感がないが、それを素人にわかるように平常の言葉に変えることは難しい。ただ、説明することは難しいと思うがそこを何とか理解できるようにして欲しい。

(事業者側:櫻井)新しい番組として、厳しい言葉をたくさんいただいた。このパーソナリティーが講師を務める音楽教室は年齢層が幅広く、小さいお子様(1,2歳)から、高齢世代までこの番組を聴いてくれたとのことなので、今後ラジオの新しいファンの獲得の可能性があると感じる。音楽教室ということで、幅広い層をターゲットにしているので、現状は内容に多少無理があるが、新しい可能性を信じて続けていきたい。

## 6 審議会での意見についてとった措置について

各委員からの意見や感想については、今後の自社制作番組に活かし、より良い番組作りをする検討材料としました。ご指摘を受けた点は、番組担当に伝え、改善するよう指示します。

## 7 審議会の内容の公表

公表の方法	自社ホームページ ( <a href="http://www.coast-fm.com/index.html">http://www.coast-fm.com/index.html</a> ) にて公表
公表内容	番組審議会議事録
公表年月日	令和元年 12 月 20 日

## 8 その他の参考事項

次回番組審議会は、令和 2 年 1 月 10 日 (金) 17:30 より開催